

第9回 羽生市立学校適正規模審議会（西・南中学校区）

会 議 録

日 時	令和6年8月22日（木） 午前10時（会議終了：午前11時30分）	
場 所	ワークヒルズ羽生 大会議室	
委員出欠	【出席】川島委員、多田委員、田邊委員、加藤委員、福田委員、立川委員、小林委員、尾城委員、金子委員、山崎委員、長谷川委員、須永委員、漆原委員、木村委員、小峰委員、小久保委員、岡村委員、長谷川委員、渡邊委員、檜原委員、島村委員 【欠席】石田委員、岸本委員、清水委員	
事務局等	米花教育総務課長、蓮見学校教育課長、平川教育総務課総務係長、大橋教育総務課総務係主任	
傍聴人	なし	
会議の内容	1 開会 2 あいさつ 3 議事 （1）西・南中学校区の小学校再編成に関するアンケート実施要領（案）について （2） その他 4 閉会	
会 議 録		
1 開 会	司 会 (教育総務課平川)	第9回羽生市立学校適正規模審議会（西・南中学校区）を開会する。
2 あいさつ	委員長	<川島委員長あいさつ>
	司 会 (教育総務課平川)	議事の進行については、委員長にお願いする。
3 議事	委員長	本日の会議の目的についてである。 本日の会議は、西・南中学校区の小学校再編成に関するアンケートの実施について意見交換を行う。 議事の（1）について、事務局から説明を求めた。 西・南中学校区の小学校再編成に関するアンケート実施要領（案）

<p>(1) 西・南中学校区の小学校の再編成に関するアンケート実施要領について</p>	<p>事務局 (教育総務課長)</p>	<p>第8回会議において協議された内容について、アンケートを実施するための概要である。</p> <p>1 アンケートの目的は、小学校再編成に係る基本方針案の策定に当たり、児童の保護者の具体的な意向把握及び中・高学年の児童の意向について聴取し、今後の協議の参考とするものである。</p> <p>2 アンケートの対象者は、(1) 西・南中学校区内の小学校(7校)の児童の保護者、(2) 西・南中学校区内の小学校(7校)の3年生から6年生までの児童を事務局案として提示している。</p> <p>3 アンケートの方法は、保護者については小学校を通じて、メール配信し、インターネット上のアンケートフォームにアクセスしてもらい、回答していただく。児童については、学校において学習用パソコンからインターネット上のアンケートフォームにアクセスしてもらい、回答していただく。</p> <p>4 アンケートの項目は、前回、第8回会議で協議した基本方針案の(1)新郷第一小と岩瀬小を再編成し、新郷第二小は岩瀬小、須影小と再編成する案及び(5)新郷第一小を小規模特認校として残し、新郷第二小は岩瀬小、須影小と再編成する案をベースとして、保護者・児童の意向を確認する。</p> <p>具体的な質問事項は、小学校(7校)ごとに異なる質問となる予定である。</p> <p>5 実施期間については、まず、実施するためのメール配信を9月中旬頃までに行う。回答期限は、9月30日(月)までとする予定である。</p> <p>6 結果の公表については、本審議会の議事録と同様に、市ホームページで公表する。</p> <p>次に、アンケートの実施について保護者に提示する基本的な情報である。まず、羽生市立学校適正規模・適正配置に関する基本方針の概要である。適正規模・適正配置の基本的な考え方、適正規模・適正配置を進めるに当たっての留意点、井泉小・三田ヶ谷小・村君小の再編成状況、児童生徒数の推移(見込み)について、概要をまとめている。</p> <p>次に、西・南中学校区の小学校再編成方針を図にまとめたものである。新たな小学校の区域を青線</p>
---	-------------------------	---

	<p>で、中学校の区域については、変更はないが、赤の一点線で示している。なお、新郷第一小の再編成については、複数の基本方針案について協議中のため、点線としている。この図面を基に、保護者・児童にアンケートを実施していただく。</p> <p>次に、具体的なアンケートの内容である。まず、保護者向けのアンケートについてである。</p> <p>前文として西・南中学校区の小学校の再編成については、令和6年度末をめどに基本方針を示すこと、今回の小学校の再編成においては、現在の中学校の学区は変更しないことについて記載している。</p> <p>アンケートの内容について、設問は五つである。</p> <p>設問1は、お住いの地域についてである。</p> <p>小学校ごとに回答フォームを変えるので、回答は町名・大字名での回答を予定している。</p> <p>設問2は、お子様の年齢（学年）についてである。小学校の児童の保護者を対象としているが、兄弟姉妹がいることもあるため、複数回答可としている。</p> <p>設問3は、小学校の再編成案についてである。設問3は、対象となる小学校ごとに異なる質問内容となる。</p> <p>まず、対象校1として、羽生北小と川俣小の保護者に対しては、羽生北小と川俣小を再編成し、校舎は羽生北小とすることについて、賛成・反対を聞くものである。</p> <p>対象校2として、新郷第一小の保護者に対しては、新郷第一小と岩瀬小を再編成し、校舎は岩瀬小とする案と、新郷第一小を小規模特認校として残す案について、賛成・反対を聞くものである。</p> <p>対象校3として、新郷第二小の保護者に対しては、新郷第二小のうち下新田地区は岩瀬小と再編成し、校舎は岩瀬小（徒歩通学）とすること、下新郷地区は須影小と再編成し、校舎は須影小（バス通学）とする案について、賛成・反対を聞くものである。</p> <p>対象校4として、岩瀬小の保護者に対しては、岩瀬小と、新郷第一小と新郷第二小のうち下新田地区を再編成し、校舎は岩瀬小とする案について、賛成・反対を聞くものである。</p>
--	---

		<p>対象校5として、須影小の保護者に対しては、須影小と新郷第二小のうち下新郷地区を再編成し、校舎は須影小とする案について、賛成・反対を聞くものである。</p> <p>対象校6として、羽生南小の保護者に対しては、羽生南小は当面そのまま残す案について、賛成・反対を聞くものである。</p> <p>設問4は、小学校を再編成する場合、その時期についてである。</p> <p>設問案では、①3年以内、②3～5年以内、③5～10年以内、④それ以降、⑤分からない、としている。</p> <p>最後に、設問5は、その他意見等について記述していただく項目である。</p> <p>以上が、保護者向けアンケートの内容である。</p>
委員長		事務局の説明に対し、意見・質問を求めた。
委員		下新田地区は、新郷第一小と新郷第二小で学区が二つある。新郷第一小と新郷第二小でデータを分けておく必要があると思う。
事務局 (教育総務課長)		アンケートは、他の学校の方は見ることがない前提で、新郷第二小のうち下新田地区は、岩瀬小学校と再編成すると記載している。新郷第一小の方については、特に下新田地区や上新郷地区という表現を使わずに、新郷第一小全体として、岩瀬小の再編成か、小規模特認校として残すかという案を示している。そのため、アンケートに回答する段階で混乱はないと考えている。
委員		データ処理するとき、新郷第二小の保護者、新郷第一小の保護者で分かれているので問題ないだろうということだが、これを見て下新田地区はどちらに行くのかと、記述するとき引っかかってくるのではないか。
事務局		新郷第一小も下新田地区があるので、その方の意

	(教育総務課長)	<p>見を吸い上げるときにどう回答してもらったら良いかという内容かと思う。今回集計に当たっては、学校ごとに行うということで、まずどこの地区に住んでいるかを前段として回答いただくことになっている。新郷第一小のうち、下新田地区の方はこう考えているという意見を取りまとめることは可能かと思う。</p>
	委員長	<p>新郷第一小で下新田地区から来ている児童は何人かいるかもしれないが、何か情報はあるか。</p>
	委員	<p>下新田地区は元々その一つの地区が二つに分かれて新郷第一小、新郷第二小という形になっている。新郷第一小に通っている子の中には、川俣地区や岩瀬地区から新郷第一小に近いということで通学している子もいる。逆に、新郷第一小に所属する範囲だが、岩瀬小に行っている子たちもいる。そのため、学区の厳格な線を引くのではなく、保護者や子どもたちの判断に任せることにしておけばそれほど問題は起こらないと思う。ただ、アンケートを集計している段階で、新郷第一小地区全体として判断するのか、あるいはその新郷地区のどの辺に住んでいる子なのかということを含めて判断するのか、注意していただきたい。新郷第一小の学区は北から南に細長いので、その地域によって意見が分かれる可能性がある。新郷だけではなく他の地域でも同じだと思う。地域性があるので、大字だけで考えるのか、小学校区だけで考えるのではなく、細かいことも考えながら、集計も難しいと思うが、よろしくお願ひしたい。</p>
	事務局 (教育総務課長)	<p>まず集計については、小学校区でこういう意見があったということではなく、地区ごとに分けた上で集計をしていく。その結果を分かる状態にして次回の審議会で示せればと考えている。また、下新田地区については、新郷第一小と新郷第二小に分かれているが、岩瀬小の方が近いということで保護者からの意見があるのではないかということかと思う。現</p>

		<p>在アンケートフォームでは、前段の説明に、小学校区が再編成された場合に、隣接する小学校区への通学を認めるという文章を入れているが、これをもう少し分かりやすい表現に変える。下新田地区については、岩瀬小に入る学区と新郷第一小の学区のまま変わらない可能性もあることを示しつつも、隣接する小学校に行きたいと希望すればそちらに通うこともできることをもう少し説明を加えて、アンケートをとれば大丈夫と考える。</p> <p>保護者アンケートで、適正配置に関する基本方針はどのように閲覧できるのか。</p> <p>アンケートフォームの中に入れるには画像データが重いので、基本方針についてはリンクを貼り確認できるようにしたい。</p> <p>会議の方向として、一つは児童のための再編成であり、もう一つは、過剰施設を廃止して、財政負担を軽減するための再編成というのが基本的な考えになっているかと思う。それを語らずに保護者アンケートをとろうとするのは的が少しずれるような気がする。例えばこの児童生徒数の推移は昭和 59 年と令和 27 年見込みで数字が出ている。そして現に、井泉小、三田ケ谷小、村君小の再編成がスタートしている。例えばスクールバスを運行すると 1 台 1,000 万円ということや、学校を廃止することでどのくらいランニングコストが削減できるのか、そういうところをある程度具体的に閲覧できるようにしてほしい。あるいは、そういうことを読んでいただいてから保護者アンケートをもらった方が、なぜ我々が何回も会合を重ねているのかも理解していただけたらと思うがどうか。</p> <p>羽生市立小中学校適正規模・適正配置に関する基本方針が令和 4 年 3 月に定められている。その中でも児童数の推計は全て記載されており、その三つの方針についても細かく説明をしているところであ</p>
	委員	
	事務局 (教育総務課長)	
	委員	
	事務局 (教育総務課長)	

		<p>る。この基本方針については、アンケートのところからクリックすれば見られるようにすることは可能なので対応ができると思う。あとはこの基本方針自体の字が小さかったりするので、それをさらに概要版にまとめて、例えば今意見としていただいた小学校ごとに経費がこれだけかかり、スクールバスを運行するとこれだけかかるといったことの細かい概要の説明が必要ということであれば、準備をすることになる。その内容を委員に確認していただいてアンケートを実施するとなると、さらにあと1か月後に延びてしまう。そこが時間的な猶予を考えると懸念される場所である。資料については前回お話ししたとおり、例えば、三田ヶ谷小と村君小は大規模改造工事が必要な校舎となっているので、大規模改造をすれば、現在の試算でいくとおよそ4億円かかる。それに対し年間維持経費が1,000万円くらい、それにバスの経費は1年間で1台動かすと1,000万円くらい、そういったことを概算として出すことは可能かと考えている。</p>
	委員	<p>前文の下にそのような状況を載せたら、また見方も変わるかと思う。</p>
	委員	<p>アンケートの内容は、基本的にできるだけ分かりやすく簡単にしないといけない。情報を与え過ぎると、分からないという人も出てくる。この場でいろいろ議論している我々は、いろいろな情報をもって議論しているのでそれで良いが、保護者の方や小学生の方は、自分たちの学校や、自分たちはどうなるのかというところが一番の関心事だと思うので、私はこのアンケートの内容で良いと思う。</p>
	委員	<p>アンケートの結果をどう捉えていくかである。例えば審議会では案(1)を進めようとしていたがアンケートをとったら(5)の意見が多かったときに、(5)に覆るのかと考えると、そうではなく、参考にしかならないと思う。例えばアンケートで(5)に入れたとしても、審議会で話している内容を聞け</p>

		<p>ば、そういう話だったら（１）の案が良いとなることはよくあることだと思う。そのため、このアンケートを通して、基本方針がこうであると分かるような設問をうまく入れるのが良いと思う。例えばアンケートで、「1 クラスの方が先生と生徒が少なくて良いですよ、2 クラスあった方がクラス替えできますよ、どちらがいいですか」などを趣旨に入れてから、例えば「小学生が令和 27 年には 2,000 名になってしまうことを知っていましたか」などを少し入れて、アンケートの裏テーマとして基本方針が伝わるような設問を入れながらアンケートをとる方が良い。このアンケート結果によってどうしていくかが変わること 100%の趣旨とするなら良いが、そうはいかないと思う。アンケートに回答した人に、課題や決まっていることについて、アンケートを通して知ってもらうのも良いと感じる。</p> <p>実は、保護者アンケートは今回で 2 回目である。1 回目は令和 3 年、2 年くらいに、基本方針案を策定するときに保護者アンケートをとっている。このときに、1 学年 2 クラスの学級にする基本方針について意見をとり、それを今回含めるかどうか少し迷ったが、基本方針案についてアンケートをとっても、基本方針は既に策定されているので、その部分について再度、保護者のアンケートをとるのはどうかという思いがあった。また、設問が増えていくこともあるので、今回の案では切ってしまうという状況である。現在のアンケート案にどう含めて聞いていくかは、時間をいただき検討させていただきたい。</p> <p>基本方針の内容について、クリックして別のページを開くことはおそらくしないと思う。それならばアンケートの中でそこを読めば分かるように設問を作る方が、基本方針について周知できるので実際アンケートを答える人には良いと思う。</p> <p>私たちが基本方針案として議論しているのは、新</p>
	事務局 (教育総務課長)	
	委員	
	委員	

	<p>事務局 (教育総務課長)</p>	<p>郷第一小を岩瀬小に再編成するか小規模特認校として残すかであると思う。しかし、対象校ごとに回答のフォームが異なることで、新郷第一小の保護者しかそれについて知ることができない状態であるのはどうなのか。全体像として、こういう考えがあると全保護者になぜ示さないのか疑問があるが、その意図がもしあれば、説明をお願いしたい。</p> <p>大きな意図はない。基本方針案の図面により新郷第一小の学区を点線で示しているのでもし意見があれば設問5で対応できると考えたところである。また、設問について、例えば統一する考え方もある。設問3の部分が学校ごとに別々になっているが、基本方針案の図面を見た上で、新郷第一小については岩瀬小に再編する案と、小規模特認校とする案があるという説明を加えて、案全体について賛成反対ということでも設問はできる。その場合に我々の本当に聞きたい部分が聞ききれぬのかという懸念があったので、今回事務局案としては、対象校ごとに「あなたの学校はこうなる予定です」と絞って聞いた方がよいのではないかと考えたところである。小規模特認校として残すことを全体の意見として聞くべきということであれば、設問を増やして対応する。</p>
	<p>委員</p>	<p>今、それぞれの環境下で地元の学校に通えず、小規模特認校の村君小に希望して通学させている家庭があると思う。それが完全になくなってしまふのか、小規模特認校を残せる希望があるのか、全保護者にお知らせできないか。希望している保護者も少なからずいるのではないかと思う。この設問だけだと全くなってしまうという不安にもつながってしまうが、それは設問5で意見として入れてくださいという、そういう趣旨で良いか。</p>
	<p>委員長</p>	<p>前回のアンケートでも、再編成は大方賛成のところが多かったわけで、少し戻ってしまうような気がするがどうか。</p>

	事務局 (教育総務課長)	<p>前回の会議で五つの基本方針案があって、挙手によって大きく二つに絞られた案をベースにアンケートを考えていたので、学校ごとにということで設問を絞っている。今回の会議の趣旨は、事務局が作成したアンケート案を修正するかどうかを協議していただくものであるので、協議の中でその小規模特認校として残すことを全体的にアンケートで聞くべきということであれば設問を増やして対応する。</p>
	委員長	<p>では、その点について意見を聞きたい。小規模特認校として残すべきかを全体に聞いて良いか。</p>
	委員	<p>資料の2、設問3の中で、小学校区が再編成をされた場合、児童又は保護者が隣接する小学校への通学を希望すれば、保護者の責任の下で通学させることができる」と書いてある。また、小規模特認校とは教育委員会が指定する小規模校で、児童・保護者の希望により通学区域を越えて、隣接する学区ではなく市内全域からの転入学を認めるというふうに書いてあるので、この矛盾した箇所について少し説明が必要かなと思う。</p>
	委員	<p>小規模特認校については、新郷第一小を残す話ではなく、市内にこういう学校を作ると良いかどうかという判断だと思う。学校を廃止にするのか、小規模特認校という学校を市内に残すのかどうかというアンケートをとると、今やっていることと少し違うのではないか。今は小学校の統廃合の話である。統廃合というのは、廃止、統合である。そうではなくて市内に小規模特認校を作るのであればその地域の問題もあるし、その学校の性質もあるし、そういうことを考えてアンケートをとるのであれば良いと思うが、もし本当にとるとすれば、この小規模特認校というのはどういうもので、今後羽生市はこういうことを目指すというところまでアンケートの中に入れなければいけない。今回の統廃合の問題とは全く違ったところでもう一回議論し直さなけ</p>

		<p>ればいけないことになると思う。今回の議論とは少し違うと思う。</p>
	委員	<p>この会議で審議している（１）と（５）の案を各校で分けずにシンプルに聞いていただければ良いと思う。岩瀬小でも須影小でも、残すなら新郷第一小であることがほとんど決まっていることなので、どの学校の回答フォームでも全部（１）と（５）のどちらが良いかという形でどうか。</p>
	委員	<p>保護者アンケートの内容は、とてもまとまっています良いと思う。加えて先ほどから出ている基本方針の部分を保護者にも提示して、だからこういうアンケートを実施するんですよという方向性を見せた方が良いのではないかと思います。小規模特認校に関しては、今まで村君小がその学校であったので、そういう学校を一つ残し、市内の全域から通える特色ある学校を残しておけば、保護者も、こういう学校があるんだということでもとても助かるのではないかと。</p>
	委員	<p>対象校ごとにアンケートをとるとしたら、対象校だけ記載し、他は未記入で保護者のところにいくのか。川俣小でいえば、羽生北小と合併することについてどうかというだけの質問でアンケート用紙が回って、他の小学校の質問については、未記入なのか。</p>
	事務局 (教育総務課長)	<p>アンケートについては学校ごとに内容を変えるので、他の学校に対する設問がそもそも見られないように作成する予定である。そのため、設問３について羽生北小と川俣小の保護者は、この羽生北小と川俣小の項目しか見ることがない。他の新郷第一小と新郷第二小の項目は記載がされていないという状況を想定していた。</p>
	委員	<p>それで良いかもしれないが、当初の案が廃案になって、もう一度仕切り直してこういう会合を何回もやっていることを地域に知ってもらうためには、川</p>

		<p>俣地区は羽生北小に再編成で良いですかというだけの質問のアンケートではどうなのか。多分ほとんど反対はない。地元で説明会をしてもなんの意見も出ない。その学区に再編成して良いかとアンケートを回しても、既に了解しているということで、アンケートをとる意味が全くないと思う。今更という感じがする。そうすると、先ほど出たようにこの審議会が出た案を見せながらアンケートをとる方が知識が各地域の方に入ってくると思う。</p> <p>対象校に応じて設問を載せるとなると、これまでの会議の内容などが少し分かりづらいというのは確かにある。基本方針案については、別途見ることができるとうたってあるが、果たしてそれを皆さんが見るかといったら私も見ないと思う。このアンケートにもう少し他の委員が言ったように、付け加えても良いかなという気はしている。</p> <p>委員が言ったこの資料1の2枚目を、アンケートの前に付けることはできるか。</p> <p>資料1の2枚目の表と裏を、アンケートフォームに載せることはできる。しかしアンケートフォームが重くなってしまう。データが重いので、開くまでに、保護者の方がお持ちになっているパソコンやスマートフォンの速度があまり速くないと開かないという可能性がゼロではない。もしそうであれば、データをどうにか軽くして載せるように検討する。</p> <p>では事前に、保護者アンケートについて各学校から紙ベースでの配布を考えるのがベストかなと思うが、いかがか。</p> <p>アンケートフォームで、その画面を見なければアンケートに行けないようなプログラムにできないか。よく利用規約を読まなければ次のアンケートに行けないということが、多分皆さんもスマートフォンでよくあると思う。そのようなプログラムにし</p>
	委員	
	委員長	
	事務局 (教育総務課長)	
	委員長	
	委員	

		<p>て、同意等をしてからアンケートに答える形は、そのようなプログラムができるのか私も不安だがどうか。</p>
	事務局 (学校教育課長)	<p>現在想定しているグーグルフォームではそれは厳しいかと思う。アンケートフォーム自体を作り直すか、そういうことができるシステムが使えるかどうかからの検討になる。</p>
	委員長	<p>紙ベースで、こういうふうに審議しているというリード文を作って、それを配って、何月何日からやるので御協力くださいと流す方が早いと思う。</p>
	委員	<p>例えば岩瀬小や羽生南小の質問は、意味があるのか少し気になる。例えば、新郷第一小や新郷第二小が岩瀬小に行くことに賛成だとしても、ないと思うが、岩瀬小が全員反対というような場合にどうなるか。</p> <p>羽生南小については現状と変わらずで良いかで賛成反対というもので、アンケートの意味があるのか疑問がある。</p>
	事務局 (教育総務課長)	<p>再編成校のうち、残る学校について聞いてもどうなのかということかと思う。協議の中で、自分の関係する学校をメインに意見を聞く方が良いという意見があったので、そこを主として現在アンケート案を組んでいるところである。しかし、全体的な案についてもアンケートをとるということであれば、岩瀬小、須影小、羽生南小、羽生北小も含めて、その再編成後に残る学校の保護者についてもどういう意見を持っているか聞くのが良いと思う。</p>
	委員長	<p>子どもの意見も重要だと前回委員さんも言っていたことから、アンケートの検討となったものである。</p>
	委員	<p>よく考えてほしいが、アンケートとは選挙のように一票をどうするかではない。あくまでも、今後ど</p>

		<p>うするか判断をしていくための資料である。そのため、アンケートをとるときにそんな質問は意味がないというのであれば意味はないで良い。全く考える必要がない。例えば先ほど羽生南小の話が出たが、羽生南小は今までどおりで良いかと言われたら良いですと言うしかない。この方たちは逆に言えば、アンケートを出す人がゼロでも問題がない。100%賛成でも問題はない。そうではなく、反対があるところをどうするかが問題になるのだと思う。そのため、反対が100%になるようなことであれば考えなければいけない。それから小規模特認校を認めていく方向なのであれば、新郷第一小の範囲だけで良いかどうかということだけではなく、羽生市に小規模特認校は絶対認められないという人が一人でもいるのであれば、市全体としてこれに対してどう考えるかということにしなければいけない。アンケートで、多いか少ないかだけではなく、賛成も反対もどのくらい強い意見があるかを見なければいけない。市全体として考えるべきであって、このように一つだけの審議会で考えることではないと思う。この問題についてとりあえずは、新郷第一小の範囲だけで良いと思う。もしそうでないとしたら、本当に市内に小規模特認校を作って良いかどうかの判断を仰がないといけない。その場合は、現在の通っている子どもたちだけではなく、市全体で考え直すべき問題だと思う。</p>
	委員長	<p>大方このアンケートで良いかと思うが、いかがか。</p>
	委員	<p>今いろいろな意見を聞かせていただき、私としても、基本方針案を設問の最初に入れるのも良いと感じた。その上で設問が分かれる方が、1、2問増えるかもしれないが、良いのではないかと感じている。そこで補完できないものは、最後に自由記入欄があるので、こちらで補完できるのではないかと思います。</p>
	委員長	<p>最初のリード文のアンケート目的以外に紙ペー</p>

		<p>スで各学校から基本方針案について事前に配布するというので良いか。アンケート項目に基本方針案の（１）と（５）について入れて、紙ベースでまず配るのが良いと思う。</p> <p>委員 私はパソコンやスマートフォンなどは全部できないが、保護者の方はどのくらいできるのか。</p> <p>委員 今は全員、スマートフォンで学校の出欠席などの連絡をしている。</p> <p>委員 現状がよく分からないのでそれが気になっていた。小規模特認校について、性質がはっきりしていない。どういう場合に入れるのか、親が希望すれば良いのか。それともう一つは、羽生市で特別支援に関わる子どもたちが地下で過ごしている。そのような子どもたちがだんだん増えてきている。担当の先生も大変苦慮していて、やはり日が当たるところで自由に動ける場所が良いがそういうものはない。北埼玉で３市あるが、羽生市だけそういった場所がない。羽生市全体を見て、そういう子どもたちの支援ができる場所を作っていくのも必要かなという気がする。廃校になるところもあるので、そういったことも考えていただきたい。専門の担当の先生が言っていた。そういう機能のことについても考えていただけると良い。</p> <p>委員長 保護者アンケートについては良いか。 子ども向けアンケートについては事務局から出された資料３を見ていただきたい。３年生以上の学年の児童を対象としている。アンケートの内容は、１、２年生には少し難しいかと思う。もし１、２年生にとるとなると、担任の先生の説明や意向によっても随分子どもの意見が割れてしまう可能性がある。３年生から６年生ではいかがなものかと思われる委員さんもいらっしゃると思うが、資料３についていかがか。内容的には保護者アンケートと同じように記述式と設問の数も同じになっている。前文もこ</p>
--	--	---

		<p>れよりももう少し詳しく書いた方が良いという意見があればお伺いしたい。</p>
	委員	<p>子どもたちへのアンケートの目的は、子どもたちが今の学校で学んだり運動をしたりしていて、1学年10人位でもいれば良いのか、人数が多い方が良いと思うのかどうか。その辺を確認するのが目的だと思う。子どもたちに対してはあまり難しい内容ではなく、今回のような分かりやすい内容で良いと思う。子どもたちは、友達が多い方が良いと思っている子が多いのか、今のままで良いと思っているのか。アンケートは、この内容で良いと思う。</p>
	委員	<p>小学校の子どもたちのアンケートで、設問3がメインだと思う。良いと思う、良くないと思うと丸を付けるところがあって、多分今の小学校では、良いと思って丸を付けたら、何が良いと思うかを書くくらいはいつも授業で話し合う勉強をしている。逆にこの設問だとその他・わからない場合は記述欄を設けると書いてあるが、ここが要らなくて、良い悪いと思うところに理由を一言書ける方が良いと感じる。</p>
	委員長	<p>設問3の対象校ごとのところで、⑤のその他・わからない場合は記述欄ということだが、そこに1から5まで選んだ理由について書かせる方が良いのではないかという意見をいただいた。そのように変えていただければと思う。</p>
	委員	<p>新郷第二小の設問だが、岩瀬小に行く子は歩いて、須影小に行く子はバスでというふうに書かれているが、これは省いた方がアンケートとして適切ではないかと思う。</p>
	委員長	<p>対象校の3のところに、岩瀬小に歩いて通える距離だということでリード文が書かれているが、それは省いた方が良いということである。どのように直すべきか。</p>

	委員	<p>簡単に、新郷第二小の下新田地区は岩瀬小に通う、下新郷地区は須影小に通うということで記載していただければと思う。</p>
	委員	<p>下新郷地区は遠くなるが、バスという言葉がなかったら、歩いて行くのは嫌だとか、バスだったら良いといった意見がある。省かない方が良いと私は思う。</p>
	委員	<p>新郷第二小は設問を2つにできないか。バスの言葉を除いて、それぞれの学校に通うことについてどう思うか、その次に、下新郷地区の子はバスで通うことになることは良いか、設問を2つ作れないか。学校によっては2項目出るところがあっても仕方がない気がする。</p>
	委員長	<p>付け足しでそういった項目を作ることはできるか。</p>
	事務局 (教育総務課長)	<p>項目の追加はできる。その場合に、1点目の聞く内容が、下新田地区の方は岩瀬小、下新郷の方は須影小に通うことについてまず聞いた上で、次が須影小に通う子はバス通学となるが良いかといった聞き方で良いか。</p>
	委員	<p>良いかと思う。2段階で聞けば、バスなら賛成と聞いたことや、歩くことは賛成でないといったことが見えてくる気がする。2問目に聞くのは大丈夫か。</p>
	委員	<p>良い。道1本を隔ててA君はバス、B君は歩きと決まってしまう子たちがいる。片方はバスに乗り、片や2キロを歩くことになる。アンケートの中では、単純にこういう話が出ているがどうか聞く方が良いと思った。新郷第二小でも下新郷地区と下新田地区の子がいる。バスなら僕も須影小が良いと意見が出てくるかもしれない。それで良いか悪いか分からないが、そういうところをあまり考えずに、アンケ</p>

		<p>ートもらった方が良いかなというところである。</p>
	委員	<p>実際は先ほど出たバスか歩きかが子どもたちからすると一番重要だとしたら、やはりそこに触れないと意味がないという気がする。逆にその答えを見て、地区で、道を挟んで分かれるというのもこのアンケートから読み取ったりしていけば良いのかなと思う。</p>
	委員長	<p>議論が尽くされたようである。アンケートの実施を行うことについて、紙ベースでまず今までの経緯も含めて、基本方針案の（１）と（５）について事前に子どもたちに知らせ、その上でグーグルフォームへの回答を求める流れで良いか。</p> <p><「はい」の声あり></p>
	事務局 (教育総務課長)	<p>決定事項の整理をさせていただきたい。アンケートについて、まず保護者への周知についてはメールの予定でいたが、メールではなく紙ベースで行う。アンケートについて、資料１に添付している基本方針案だけでなく、経緯も説明文が必要ということで良いか。</p>
	委員長	<p>特に資料１のアンケート項目の基本方針案で、（１）と（５）について確認してきたことを残すという意見が出たので、そこを載せてもらうことになる。</p>
	事務局 (教育総務課長)	<p>協議の中においては、新郷第二小と新郷第一小の基本方針として（１）と（５）を考えたが、その前段として川俣小と羽生北小の再編成についての基本方針案もこの審議会でも協議いただいたところなので、（１）と（５）だけを出すと全体の案としては趣旨がずれる。</p>
	委員長	<p>委員がおっしゃったように今までの経緯を入れるということをお願いできればと思う。</p>

	事務局 (教育総務課長)	その文章を追加し、その上での再編成基本方針案の図面を紙で配布する。アンケートについてはスマートフォンかパソコンからグーグルフォームで回答をしていただく。アンケート項目については現在学校ごとに設問を変えているが、今までの経緯と、図面で示した部分と全体像についても賛成と反対という項目を追加するということが良いか。
	委員長	それで良いと思う。
	委員	アンケートの設問 1、2、その次に基本方針案の全体像を載せて、その後に対象校ごとの回答フォームに飛ぶという話になったという認識だが、皆さんと合致しているかどうか。
	事務局 (教育総務課長)	アンケート画面は一画面でスクロールになるので、全体像についての設問ではなく図面をこの設問 3 に載せるというイメージである。
	委員長	グーグルフォームについては簡単にとということで、重くなってしまうという話もあったので、この資料 1 について紙ベースで事前に保護者に配布するという理解を得たと思う。
	事務局 (教育総務課長)	設問 3 の前で全体像についての説明を追加し、賛否を問う。
	委員	委員がおっしゃっている意見と、事務局で答えている内容が分からない。もう一度具体的に話し合っていたきたい。
	委員	アンケートの実施要領、目的、実施期間、基本方針案の図面を紙ベースで保護者の方に配布する。アンケート自体はグーグルフォームで、設問 1、2 と続いたその次に基本方針案 (1) と (5) についての設問を増やして、そこから対象校ごとの回答フォームの方に流れるという形だと思う。委員の意見を

		総合的にまとめるとそうなると思うが、いかがか。
	委員長	まず資料1については、紙ベースで配られるので、アンケートの目的等を解説していただいて、基本方針案が書いてある学区の図面についても、紙ベースで学校から保護者に配布する。それが一つ。実際のグーグルフォームのアンケートについては資料2に沿った上で、設問3の前に、資料1のアンケート項目の4番の基本方針案で今まで話し合ってきた(1)と(5)についてのアンケートを一つ加えてもらって全体の設問が六つになる。
	委員	設問3はシンプルに(1)と(5)どちらが良いかという設問になるのか。
	事務局 (教育総務課長)	(1)と(5)は新郷第一小と新郷第二小の基本方針しか出ていないので、基本方針案の全体を載せるとすると、川俣小と羽生北小の再編成についても賛否を問うことになる。
	委員	もう一度、全体の基本方針案を具体的に言っていたきたい。
	事務局 (教育総務課長)	全体の基本方針案についてである。(1)羽生北小と川俣小を再編成する。(2)新郷第一小と岩瀬小を再編成する。(3)新郷第一小を小規模特認校として残す。(4)新郷第二小のうち下新田地区と岩瀬小を再編成する。(5)新郷第二小のうち下新郷地区と須影小を再編成する。(6)羽生南小は当面再編成をしない。 この六つの案について賛否を問う。この場合、新郷第一小と新郷第二小については案が二つある状況になるが、この審議会でもどちらにするかは決まっていないので、案を二つ出すのが良いのではないかと考えている。
	委員長	事務局の説明のとおりで良いか。

<p>(2) その他</p> <p>4 閉会</p>	<p>委員長</p> <p>委員長</p> <p>事務局 (教育総務課長)</p> <p>事務局 (教育総務課平川)</p>	<p><「はい」の声あり></p> <p>事務局の説明のあったとおりで決定する。</p> <p>議事(2)その他について、意見・質問を求めた。</p> <p>今回協議いただいた内容でアンケートを一部修正し、修正した内容については委員長と確認し、アンケートを実施したいと考えている。アンケートは9月中に実施して、集計等をする。次回の会議は、11月7日(木)午前10時から羽生市民プラザ2階会議室で開催する。</p> <p><福田副委員長あいさつ></p> <p>羽生市立学校適正規模審議会(西・南中学校区)を閉会する。</p>
<p>【配布資料】</p> <p>資料1 西・南中学校区の小学校再編成に関するアンケート実施要領(案)</p> <p>資料2 西・南中学校区の小学校再編成に関する保護者アンケート</p> <p>資料3 西・南中学校区の小学校再編成に関する児童アンケート</p>		